

JAきたみらい

おひさま がっだ

2016



vol.158

3

はいっポーズ!

《訓子府地区・福野》
川又結実さんと栄汰くん

(紹介は2ページです)

特集

- JAきたみらい青年部・女性部・フレミズ
第12回通常総代会
- 農事組合法人 設立記念式典開催



豊作を願い 玉ねぎ播種開始

季節の薫り



まだまだ、厳しい寒さが残る2月中旬、玉ねぎ生産量全国一を誇るきたみらい管内で播種作業が始まった。

ここ温根湯地区では2月14日より3月中旬まで極早生種、早生種、中晩生種の順に作業が続く。4台の播種機を稼働させ、期間中に育苗ポット14万6千枚の種まきが行われる。

J Aきたみらいの主要作物の玉ねぎの作業の始まりだけに、生産者の表情は真剣そのものだ。

播種された育苗ポットは、各生産者のハウスに運ばれ伏せ込みが行われる。この時期、朝夕の急激な冷え込みもあり、温度管理や水管理など生産者にとって気の抜けない日々が続く。

こうした努力の積み重ねにより、「消費者の期待」に応える高品質な玉葱が生産される。
(梅澤 大)



写真は2月24日、温根湯地区の玉葱生産者で構成する玉葱共同播種集団の播種作業を撮影。右下の写真は積み上がった育苗ポットを移動させる様子。同集団は19戸の生産者で構成され、本年は220%の作付けを予定しています。

なお、J Aきたみらい管内では平成28年作付け予定面積約4582%で、生産量約25万トンを見込んでいます。

もくじ CONTENTS

特集① これからの 組織作りのために J Aきたみらい青年部・ 女性部・フレミズ 第12回通常総代会終える	4
特集② 地域の未来を託して 農事組合法人設立記念式典開催	6
○季節の薫り	2
○表紙紹介 「元気で健康にすくすくと」	2
○地域だより	8
○ほのぼのの広場 ・きたみらいのホープさん ・なかよし夫婦 ・ブリティーウーマン ・わが家のアイドル	10
○J Aからのお知らせ	12
○おひさまサラダクッキング 「カリフラワーの明太マヨ添え」 「サンマの缶詰」ラフ	20

表紙紹介

元気で健康にすくすくと

2月26日、川又家を訪ねると、おかさんと一緒に長男の栄汰君が出迎えてくれました。

栄汰君は外で遊ぶのが大好きで訪問したときはスコップを持って遊んでいました。栄汰君はトラクターに興味があり、おとうさんの瑞治さんと一緒に乗ることが大好きだそうです。栄汰君の生まれたころは泣きべそでおとうさんとおかさんが苦労したそうですが今はやんちゃでご飯を食べている時と寝ている時以外は動き回ったり、棚のものを取ろうとして引き出しにのぼったりするそうです。取材のときも家のなかを走り回っていたり、ソファアの上ののぼったりと元気いっぱいの子でした。最近では三輪車を買ってもらい、牛舎のなかを走り回っているそうです。

おとうさんとおかさんは「栄汰は生まれてからずっと大きな病気もなく健康に育ってくれているのでこれからもすくと健康でいてほしい」と話してくれました。
(神田 貴章)



【ご家族紹介】
前列左から～おかさんの結実さん(32)、長男の栄汰君(2)、おとうさんの瑞治さん(32)
後列左から～おばあちゃんの恵子さん(58)、おじいちゃんの義典さん(64)

川又さんは酪農複合経営で経産牛、育成牛合わせて約70頭を飼育、秋小麦、玉葱など約8%作付けしています。

特集

平成28年度

これがからの組織作りのために JAきたみらい青年部・女性部・フレミズ 第12回通常総代会終える

青年部

役員
の意思を
引き継ぎ



▲代議員44名が出席して開かれた第12回通常総代会

JAきたみらい青年部は2月15日、センター事務所第12回通常総代会を開き、代議員44人（本人出席41人、委任出席3人）が出席しました。開会挨拶で坂下修一部長は「初めての取り組みとして、北見冬まつりで地元食材を使ったスープの配布を行った。今後も地元との関わりを大事にしていきたい」と、地域振興への積極的な参画に触れ、部員の結束を呼び掛けました。これに答え、JAの大坪常務は「これからも青年部



▲議長を務めた西支部の遠藤尚人部員と今部直恒部員（左から）



▲激励をこめて祝辞を述べる大坪常務

青年部・女性部・フレミズのエリア構想が進み、組織形態が少しずつ変わってきています。組織検討会のなかでも今後の組織が進むべき方向への協議がなされており、今後、支部活動や本部活動、さらには支部を超えた活動につながっていくよう交流を深めていきます。

- 新役員体制
- 部長 引地 隆之（北見）
 - 副部長 高城 耕一（訓子府）
 - 〃 伊東 憲一（置戸）
 - 西支部長 橋 秀俊
 - 置戸支部長 片桐 敏史
 - 訓子府支部長 藤森 秀志
 - 北見支部長 大藤 宏信
 - 端野支部長 加藤 葵



▲就任挨拶を行う引地部長、高城副部長、伊東副部長（左から）

女性部

積極的な
活動を

JAきたみらい女性部は2月15日、センター事務所第12回通常総代会を開き、代議員44人（本人出席41人、委任出席3人）が出席しました。新年度事業では、部員交流学習会、道外農業視察研修の実施、オホーツク女性協や道女性協などの研修への積極的な参加などが承認されました。斉藤のり子部長は開会の挨拶で、「経営が苦しいときもあったが家族やJA職員と協力し困難を乗り越え



▲就任の挨拶を述べる武田部長、黒須副部長、中山副部長（右から）

てきました。そんな時も私の支えになったのは女性部でした」と話し、自身の経験を交えながら、女性部の存在意義を強調しました。また、昨年夏に実施した部員へのアンケート調査の結果を報告。幅広い年代の部員が参加しやすい活動を目指していくことを確認しました。役員改選では、新部長に武田志津子さん（留辺蘂支部）、新副部長に中山町子さん（訓子府支部）を選出。黒須倫子副部長（北見支部）を再選しました。また、総代会終了後には、昨年11月に青年部・女性部・フレミズで実施した三組織合同視察研修について参加部員より報告しました。

新役員体制

- 部長 武田志津子（留辺蘂）
- 副部長 中山 町子（訓子府）
- 〃 黒須 倫子（北見）
- 温根湯支部長 下 込 絹 恵
- 留辺蘂支部長 茂 住 真 澄
- 相内支部長 北 村 陽 子
- 置戸支部長 中 尾 のぶ子
- 訓子府支部長 北 野 はるみ
- 上常呂支部長 溝 手 範 子
- 北見支部長 米 森 啓 子
- 端野支部長 中 智 子

フレミズ

楽しいを
念頭に

JAきたみらいフレッシュミズは2月16日、センター事務所第12回通常総代会を開き、代議員31人（本人出席28人、委任出席3人）が出席しました。平成27年度は支部の再編に力を入れて取り組んできたこともあり、西島由華会長は「フレミズ活動は心強



▲就任の挨拶を述べる米森会長（左から1人目）と新役員ら

い仲間との大切な場。支部再編も進み、会員の新たな出会いの場となることを願っています」と挨拶を述べました。新年度事業には、昨年同様の学習会のほかに、全支部合同での視察研修や日帰り研修などを計画。役員改選では、新会長に米森絵里香さん（北見端野支部）、副会長に水野美香さん（西支部）、小林由紀子さん（置戸支部）を選出。新会長の米森さんは「フレミズ活動は楽しいを念頭に、さらに魅力ある活動ができるよう新役員と協力して1年間頑張りたい」と意気込みを話しました。また、総代会終了後には、昨年12月に実施した青年部・女性部・フレミズ合同視察研修についての報告と、今年1月に実施した当JA馬鈴薯振興会道外販売推進報告が参加会員からなされ、閉会しました。

新役員体制

- 会長 米森絵里香（北見端野）
- 副会長 水野 美香（西）
- 〃 小林由紀子（置戸）
- 西支部長 坂下 晴 香
- 置戸支部長 松崎 久 美
- 訓子府支部長 南 香 代
- 上常呂支部長 川 畑 美 由 紀
- 北見端野支部長 井上 真 子

地域の未来を託して

農事組合法人 設立記念式典開催

J Aきたみらい管内では農事組合法人の設立に向けて協議が進められ、このたび北見市留辺蘂町の「農事組合法人瑞穂」と置戸町の「農事組合法人勝山グリーンファーム」の設立記念式典が開催されました。

酪農…「農事組合法人 瑞穂」設立

農事組合法人瑞穂（代表…太田忠茂、構成員9戸約500頭）の設立記念式典が1月20日、温根湯温泉ホテル大江本家にて開催され、57人が出席しました。



▲地域の若手農業者と株式会社FReeeeのみなさん



▲設立までを振り返る太田忠茂代表理事組合長

冒頭、高橋文明北海道議会議員、塚本敏一北海道議会議員、当J A西川孝範代表理事組合長から祝辞が寄せられました。
阿部明治株式会社石北 代表取締役社長のご発声で設立に至るこれまでの苦労と、地域の未来を託して華やかに開催されました。



▲女性出席者のみなさん



▲万歳三唱の音頭をとる越智孝オホーツク農業共済組合副組合長理事

農事組合法人 瑞穂 太田忠茂代表理事組合長より挨拶

設立にあたりこれまでを振り返りますと、旧留辺蘂農協時代に一年以上話し合いを続け、フィードセンターとコントラと両方やりたいということで進めていましたが、まずはコントラだけで始めようということになり、関係機関の皆様のおかげで前身となる『コントラ瑞穂組合』が立ち上がりました。組合員の団結力をもって12年間大きな問題もなく無事に進められたことも関係者のみなさんのおかげであります。

しかし、コントラの作業はほとんどが後継者の皆さん数名で行っており、労働時間に限界が来ているのが現実で、このままでは適期収穫、適期作業ができなくなるのが時間の問題になってきました。この問題を解決するためには、『コントラ瑞穂組合』組合員全戸によるフィードセンターしかないのではとの話が持ち上がりました。

作業委託をしている株式会社FReeee（フリー）の協力もあり、組合員全戸によるフィードセンター立ち上げの準備が始まり、農地中間管理事業を活用したなかで、『農事組合法人瑞穂』が立ち上がり、今日の日を迎えることができました。

今後ますます過疎化が進むと思いますが、瑞穂地域の拠点となるように努力していきたいと思っております。

畑作…「農事組合法人 勝山グリーンファーム」設立

農事組合法人勝山グリーンファーム（代表…柏原勝、構成員13戸約500頭）の設立記念祝賀会が1月27日、置戸町中央公民館にて開催され、101人が参加しました。

武部新衆議院議員、高橋文明北海道議会議員から祝辞が寄せられました。来賓の井上久男置戸町長は「夢や願望は人を生き生きとさせる。勝山グリーンファームの関係者の皆さん



▲設立までを振り返る柏原勝代表理事組合長

んには夢と大きな願望を持って頑張りたい。今後、置戸町の発展の中核となるよう成長することを願っています」と祝辞を述べました。西川組合長も「過疎化が進む地域も多いため、モデルとなる取り組みでありその英断に敬意を表するものがあります。順風満帆な経営となるよう、できる限りのご支援をさせていただきます」と述べました。

祝賀会では設立に至る経過をまとめた動画も上映され、出席者一同、万感の思いで振り返り、これからの未来に思いを馳せました。



▲祝辞を述べる井上置戸町長、当J A西川組合長

農事組合法人 勝山グリーンファーム 柏原勝代表理事組合長より挨拶

まずご指導を頂いた関係機関のみなさまに感謝とお礼を申し上げます。法人設立にあたりましては、一昨年9月に農地集積事業を知り、同年11月に勝山地区で担当者を招いての説明を伺い、昨年10月21日に設立に至るまでの期間は短いようで長かった日々でした。

構成員のみなさんの一旦は離農という責任を感じながら、自分も離農し、新しく法人という形で動き出すことに眠れない日々もありました。それでもここまで来れたのは女性のみなさんも含めて真剣に考えて出した結果だと思っております。

組織にとって、親父にできることというのはたかが知れていて、祝賀会を開催するにも女性の力を借りました。女性の力というのは欠かすことのできないものであり、これからもご尽力をお願いしたいと思います。

地域の10年後を見据え、更にまた10年先を見据えていき、ゆくゆくは100年先の3代に渡っていけるよう組織を育てていきたいと思っております。



▲女性出席者のみなさんと後藤明さん



▲万歳三唱の音頭をとる佐藤純一置戸町議会議員



▲設立記念祝賀会に出席したみなさん

青年部西支部（橋秀俊支部長）は2月5日、相内地区事務所で「硝酸カルシウム小麦起生期追肥試験」の説明会を行い、部員36人が参加しました。

説明会では、北海道有機（株）の小池和也課長が硝酸カルシウムを使用する事で得られる効果や特性など、先進事例を元に説明しました。生産資材グループからは、今後の圃場試験の取り組み方について説明がありました。

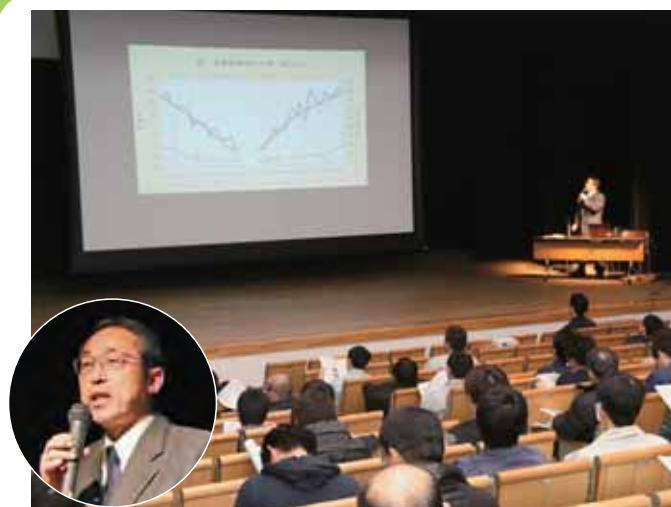
硝酸カルシウムは低温・干ばつ時でも効果が期待出来る速効性肥料で、すでに玉葱や甜菜などでは効果が確認されていますが、小麦への施用は前例が少ないため試験を行うことになりました。

試験は西支部各地区（温根湯・留辺蘂・相内）の3人が圃場を提供し、圃場視察などを行いながら、効果を確認していく予定です。（梅澤 大）



▲小池課長の説明を聴く部員のみなさん

西地域 小麦起生期に硝酸カルシウム
温根湯・留辺蘂・相内
～青年部西支部圃場試験説明会～



▲気象経過と栽培技術から多収要因を解析する三宅俊秀上席普及指導員

東地域 よりよい小麦をめざし
端野
～技術講習会を開催～

北見地区米麦改良協会は2月18日、端野町公民館グリーンホールで「平成27年度良質小麦安定生産技術講習会」を開き、オホーツク管内から生産者やJA職員ら157人が参加しました。

講習会では平成27年産小麦の栽培技術、病害虫対策を検証。あわせて小麦をめぐる情勢について学びました。

北見農業試験場の三宅俊秀上席普及指導員は「きたほなみの高品質安定栽培に向けて」と題して多収要因の解析をしました。気象経過を振り返り、オホーツク管内の登熟期間の気象条件が良好のなか、登熟日数が長くなったと説明。栽培技術では品種に応じた施肥法が普及したことが多収に繋がったと述べました。平成27年産の多収要因から1穂粒数と千粒重の増加がきたほなみに重要とし、「過度な追肥はタンパク質含量を高めるので、生育に応じた追肥が重要」と話しました。

参加者からは様々な質問が挙がり、熱心に耳を傾けていました。（高田 陽介）



地 域 だ よ り



JAきたみらいの訓子府地区と置戸地区の玉葱青年部が合併して誕生したきたみらい南地区玉葱青年部は2月15日、部員38人が出席し、JA訓子府地区事務所で第1回通常総会を行いました。合併初年度の活動として貯蔵試験調査等の実施など平成28年度活動計画を決め、部長には林拓己さんを選出しました。

林部長は「合併初年度でもあり、とまどいもあるかと思うが、活動には多数の部員に参加をお願いしたい。今後も部員間の絆を大事にして、玉葱の一大産地を盛り上げていきたい」と、一層の部員の結束を呼び掛けました。来賓の有馬和幸南地域運営委員長は「訓子府地区と置戸地区の玉葱青年部が合併し、さらなる地域の発展を期待します」と激励しました。

平成28年度事業では、視察研修、合同選果場巡回の実施について承認されました。

（神田 貴章）

南地域 合併初年度の活動を決定
訓子府・置戸
～きたみらい南地区玉葱青年部～



▲第1回通常総会に出席した部員のみなさん

南地域 地元の祭りを盛り上げる
訓子府
～来場者に青年部をアピール～



▲すべり台を滑る子どもたち

きたみらい青年部訓子府支部（高城耕一支部長）は2月7日、訓子府町内で開催された「第37回くんねっぴさむさむまつり」に参加し、氷の滑り台を作製、当日は青年部特製のカレーを販売し、来場者に青年部をアピールしました。

滑り台の作製に取り組んだ部員らは連日、気温の下がった日没後に集合。重機を使って造られた斜面をスコップで調整し、6日前より水をまき、氷の表面をなめらかにし、全長6mにおよぶ滑り台を完成させました。お祭りを楽しみにしていた子どもたちを優しくエスコートし、何度も滑る子が出るほどの人気を呼びました。

当日はその他、地元食材を使用したカレーを調理、約300人分を販売。イベントを盛り上げました。高城支部長は「子どもたちをはじめ、来場者のみなさんに喜んでもらえて良かった。これからも地域に貢献していきたい」と話してくれました。（神田 貴章）

きたみらいの
ホープさん



色々なことを
考えて動く

北見地区・豊地
岡部 祐樹さん(21歳)

- 趣味は？
スピードスケート。小1から始めていて、今でも趣味として滑っています。
- 好きな食べ物は？
肉類全般ですね。焼肉が好きです。
- 農業で学び実感したことは？
思ったよりも簡単なものではない。これから自分でどんどんやっけていき、様々なことに挑戦していきたいです。
- 今後の抱負は？
色々なことを考えて行動していきたいです。

祐樹さんは畑野複合経営の浩さん、郁代さん夫妻の二男で就農して4年目になります。(高田 陽介)

◆ご出身、ご自身の性格は？

出身は斜里町で、JA斜里町に勤務していました。性格は好奇心旺盛で、人と話すのが好きなので誰とでも割とすぐに仲良くなれます(^_^)人前で話すのは得意ですが、挨拶などはあまりしたことがなく、これから少し不安です。会長として挨拶する機会も増えるので、得意になれたらなと思っています。

◆お子さんは？どんなご家庭ですか？

1つ年下の主人と結婚して、今年で10年目を迎えました。8歳と5歳の娘と、2歳の息子がおり、主人も子どもたちも元気がいいので、毎日にぎやかで楽しいです。

◆趣味・マイブームはありますか？

趣味は子どもたちと一緒にDVDを観たり、カラオケをしたり、踊ったりすること、旅行に行くのも好きです。特に行くまでの計画を立てるのが大好きです(笑)

マイブームはフレミズの研修で習ったことを家でもやってみることで、最近では全道フレミス交流会で教わった“お灸”にチャレンジ中です。

◆組織活動で楽しいこと、今後の抱負は？

組織活動では、たくさんの方と交流できるので、仕事の話や子育てのアドバイスをもらえたり、研修会でたくさんの方のことを学べますし、視察研修では普段個人的には行かない素敵な場所にも行けたりと楽しいことばかりです。また家族と一緒にの楽しさは違った、1人の女性として過ごすことができるのも魅力です。

今後は子育て世代も参加しやすく、みなさんが楽しい時間を過ごせる活動をしていきたいです。そして、現在フレミスに加入していない方にもフレミス活動の魅力を伝えていきたいです！

Pretty Woman
ウーマン



フレミス活動の
魅力を伝えたい！

北見地区・大和
米森 絵里香さん(37歳)

今回は平成28年度フレミス会長の米森さんに登場いただきました。(丸山 恵理)

わが家のアイドル

仲の良い4姉弟



北見地区・小泉

織田 若菜ちゃん(7歳)
彩菜ちゃん(5歳)
翔くん(4歳)
航くん(1歳)

織田家のアイドル航くんは、アンパンマンが大好きで取材の時もアンパンマンの車を押していました。普段はお姉ちゃんたちとお兄ちゃんについていき遊んでいます。家のなかでお姉ちゃんお兄ちゃんと一緒にリュックに荷物を入れて歩き回る探検ごっこをするのが最近のお気に入りです。

また取材時にはブルーレイレコーダーのディスクの入れ替えをしていて、好奇心が旺盛な航くん。以前にPS3にコインを入れて壊してしまったこともあったとか。最近はおかしを食べて「おいしい」と言えるようになりました。

長女の若菜ちゃんの将来の夢は酪農家のお仕事。酪農家の仕事をしたいというのは幼稚園の頃から言っているそうです。次女の彩菜ちゃんの将来の夢は大好きな食べ物のエビフライ屋さんか、ポテト屋さんになりたいそうです。

長男の翔くんはくるみ幼稚園に通っています。将来の夢はこれから決めていくそうです。そんな4姉弟たちにおとうさんの竜徳さんは「明るく思いやりのある大人になってほしい」と話してくれました。

織田竜徳さん由佳里さん夫妻のお子さんたちです。写真は左から航くん、若菜ちゃん、彩菜ちゃん、翔くんです。(神田 貴章)

Qご出身は？

二人とも北見市です。

Qお付き合いのきっかけは？

知人の紹介で知り合いました。

Q趣味・娯楽は？

保登士さん：物作り
加奈子さん：お菓子やパン作り・スノーボード

Qこれからしたい事は？

旅行に行きたい！子どもがもう少し大きくなったら屋久島などに行きたいですね。

Qお互いの感謝の言葉

保登士さん：いつも健康に気遣って美味しいご飯を作ってくれてありがとう。
加奈子さん：いつも子守と仕事の両立をしてくれてありがとう。

写真はいつき 慈くん(左)、いさむ 功武くん(右)と一緒に撮影しました

(梅澤 大)



ながよし夫婦

家族みんなで
旅行に行きたい！

相内地区・西相内

大橋 保登士さん(35歳)
加奈子さん(37歳)

INFORMATION

青年女性 ネットワーク

「私たちが守るオホーツク農業」を スローガンに女性のパワーを結集

第35回オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会

女性協主催 研修会に65人が参加

オホーツクJA女性協議会は2月1日、2日の両日、網走湖荘にて「第35回オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会」を開催し、オホーツク管内14JAから約300人の女性部員や関係者が参加。きたみらいからは女性部役員ほか65人が参加しました。

開会にあたり、佐野多希子会長は「仕事が始まるまでゆっくり自分の時間を満喫してください」と挨拶。続いて来賓のオホーツクJA組合長



開会挨拶をする佐野多希子会長

研修報告をする黒須倫子副部長

会の佐藤正昭会長（JAこしみず）、オホーツクJA青年協議会の竹原宏太郎会長（JAつべつ）が祝辞を述べました。佐藤組合長は「オホーツクのJA女性部は活動が活発で素晴らしい。わたしたちは女性の活躍を願っています」と話しました。

各種発表・報告では同協議会副会長を務める、きたみらい女性部の黒須倫子副部長が道JA女性協議海外視察研修の報告を行いました。農業に対する考え方や取り組みで感じた違いについて発表し、最後はドイツ語で『ありがとう』の意味の「ダンケ！」と締めくくりました。

家の光記事活用体験発表では、JAサロマ女性部長の鈴木浩子さんが「私の『家の光』と題し、発表を行いました。手芸や料理、JA事業に関する記事を日々の生活や女性部活動に取り入れ、積極的に活用している姿に会場の全員が感心。大きな拍



▲衣装が輝く北見支部のみなさん

手が送られました。講演では、「私が思う農業者の責任」と題し、黒田栄継さんの講演が行われました。黒田さんは十勝管内芽室町で農業を営みながら、道JA青年部協議会、全国JA青年部協議会の会長を歴任し、現在は道JA青年部協議会の参与を務めています。黒田さんは食農教育に取り組んで



▲オリジナルダンスを披露した訓子府支部のみなさん



▲▶作品展には趣向を凝らした作品を出品！

おりファームステイ受け入れをするなかで、「子ども達が帰りがわに泣いて抱きつく相手はお母さんだ」と女性の「力」が何事にも不可欠であると話し、男性のしている役割を女性にただ与えるのでは本当の意味で女性の活躍は果たされないと自身の考えを述べました。最後に、世論に理解される消費者と生産者の「つながり」をつくること、自らの組織を自らで考える土壌を作ることが農業者としての責任だと締めくくり講演を終えました。

夜には参加者全員が同じ会場に集い、懇親会が行われました。食事や会話も楽しんだほか、アトラクション発表が行われ、きたみらいからは北見支部と訓子府支部が出演。



▲ミネラル不足チェックを行う参加者のみなさん



▲健康法について講演する大塚寛恵さん

「ゴ」をモチーフにした衣装で登場。ピンクレディーの「UFO」サウスボニーの2曲を披露し、振りつけを完全コピーしたキレのあるダンスと、ときおり折り込まれるコミカルな動きで会場を盛り上げました。

訓子府支部は本家にも劣らない衣装とオリジナルダンスで「くんねっぴきゃッツ」を披露。めまぐるしく変わる音楽と工夫を凝らした演出で飽きさせないステージを展開。ラストは会場を巻き込み「ランニングマン」のポーズで締めくくりました。

研修2日目はエイトロープ代表の大塚寛恵さんを招き、「簡単ダイエツト&デトックス」について学びました。



▲最優秀賞に選ばれた相内支部の「花壇写真」



▲優秀賞に選ばれた訓子府支部の「フラワーカーニバル」

ヒタミン・ミネラルを効率よく摂取する「足し算」の健康法と、生活にファスティング(断食)を取り入れる「引き算」の健康法を紹介。特に「3日間専用のドリンクを活用しながら断食することで、血管年齢が10歳若返ると言われている」という一説には、驚きの声があがっていました。

閉会式では各JA女性部から出品された作品展の表彰が行われました。きたみらいからは趣向を凝らした18点が出展され、そのなかから、フラワーハーモニー作品展で相内支部の「花壇写真」が最優秀賞、訓子府支部の「フラワーカーニバル」が優秀賞を受賞し、両支部に賞状が授与されました。(石井 睦美)



▲最優秀賞を授与された相内支部 林支部長

INFORMATION

北海道産業貢献賞 <農業委員会等功労者・農業指導功労者> 受賞おめでとうございます！

北海道では、多年に渡り北海道の産業発展に貢献され、その功績が顕著な方を産業部門別に表彰しています。2月3日、札幌市において、平成27年度の北海道産業賞（農業委員会等功労者・農業指導功労者）の表彰式が開催されました。JAきたみらい管内から2名の方が、長年の功績を認められ受賞されました。



「これからも地域農業に貢献していきたい」

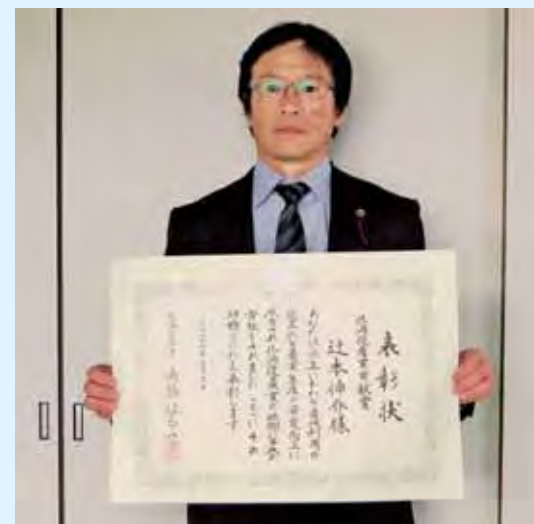
北海道産業貢献賞<農業指導功労者>
北見市相内 北海道指導農業士

本田 豊身氏 (67歳)

本田さんは昭和53年から農業士、平成14年からは指導農業士として農業研修生や農村ゼミナール生を受入れるなど担い手育成に努めてきたほか、北見地区指導農業士・農業士会会長やオホーツク管内指導農業士・農業士会理事に就任し、会の運営や営農技術の底上げのための活動に尽力しました。

また、畑作物生産技術の改善等に取り組み、独自で開発した技術を公開し技術改良と普及に努めるなど、地域農業の振興に多大な貢献をしました。

本田さんは「まさか自分がもらうとは思っていません。自分にできることがあれば、これからも微力ながら地域農業に貢献していきたい」と受賞の喜びと、今後に向けた意気込みを話してくれました。また、若い世代へ「同じ失敗は二度と繰り返さないようにしながら頑張ってください」とエールを送りました。



「今までやってきたことを継続していきたい」

北海道産業貢献賞<農業委員会等功労者>
北見市西相内 北見市第一農業委員会会長

辻本 伸介氏 (57歳)

辻本さんは平成11年に農業委員会委員、同23年から第一農業委員会（北見自治区）の会長に就任し現在に至ります。農地移動適正化あっせん事業などの推進による担い手農家への農地の集積に努めるとともに、遊休農地の解消や防止のため農業委員会を挙げて農地パトロールを実施するなど農地の適正利用の推進に尽力しました。

また、女性農業委員の登用に積極的に取り組むとともに、農業者年金への加入促進や制度の普及啓発活動を積極的に展開するなど、地域農業の振興に多大な貢献をしました。

辻本さんは受賞を受けて驚きを隠せないとし、「農業委員会の会長職に就いてからは責任を感じました。地域農業にはすべてが大事で、どれか一つでも欠けてはいけません。今までやってきたことを継続していきたいです」と受賞の喜びと、今後に向けた意気込みを話してくれました。

連載 第28回 JA北海道大会 パネルディスカッション② 所得増につながる より強固な プラットフォームへ平成30年にむけて激論を

株式会社セイコーマート社長 丸谷 智保氏

JA北海道大会で開催したパネルディスカッションでパネリストの皆さんから提言を頂きました。「北海道農業とJAグループに期待すること」をシリーズで報告します。

第2回は、丸谷智保氏の提言を紹介いたします。

流通機構、構造を 簡素化して中間 マーシンの排除

セイコーマートはグループ全体で農業法人として108社を耕作しています。農業における流通機構、構造をより簡素化して、中間マーシンを排除し、農業所得に振り向けることが重要だと思えます。

そのためのより強固なプラットフォーム（基盤）として、農協あるいは中央会の必要性はより強まっています。

それから、例えば、簡素な、効果的な流通機構という点については、歩留りを上げるため非正規品、ハネものが流通する市場をつくりたい。

常に苦勞する歩留まり向上に、どれだけ繋がるマーケットを創造できるかが重要です。

海上輸送の効率化

我々も物流には苦勞しています。遠い農村から市場の都市あるいは首都圏へ物流するコストは非常に大きい。北海道は、どうしても海上輸送が必要になります。これを効率化します。そういう意味でも組織の意味は強い。効率化を進めることで、所得を増加させ、配分を変えていきます。

また、プラットフォームである農協が商品の価格を評価し、即買い取り、即支払う仕組みを作ってはどうか。資金繰りの向上につながる。



▲株式会社セイコーマート 社長 丸谷 智保氏

がると思えます。その他に、農繁期の人材の確保、販路拡大。これらは今でもやっていきますが、より強固にしていきます。

戦から外交戦略へ

平成30年に向けて激論をし、結論を出してほしい。もうその時期に入っています。これから平成30年のJA北海道大会に向けて、守るとか防衛するとか戦をするのではなく、外交戦略・外交交渉をすべきではないか。

戦と外交の違いは、戦は勝つべき戦だが負けるかもしれない。外交は

100%はとれないが、最低限守るべきものは守る、あるいは主張すべきものは主張して、ということ。そういったことを踏まえた真摯な議論・激論、そして結論を出すことをご提言申し上げたい。

今回、所得増の具体的な数値目標を掲げたのは素晴らしい。議論を尽くして、2つでも3つでも具体論に結び付ける。やって、だめだったらまたやる。

最後に一言

セイコーマートでは、ほとんど北海道の原材料、農産物を使っており、大地の恩恵をものすごく受けていると感じます。北海道は特別な地域ですが、中央では、ひとくくりで見られていない。550万人のサポーターを味方につけて、北海道から日本全国の農業の重要さを、ぜひ組織力を発揮して発信して頂きたい。

INFORMATION

地元食材をアピール 青年部がスープとパンを無料配布

JAきたみらい青年部は2月6日、北見冬まつりにて手作りスープとパンを無料配布し、来場者へ地元食材の良さをアピールしました。

当日は調理班と配布班に分かれ、15人の部員が参加。スープには当JAの玉葱、馬鈴しょ、牛乳がふんだんに使われました。

来場者からは「美味しい。スーパーなどでパック詰めで売って欲しい」と好評。坂下修一部長は「市民のみなさんに喜んでもらえて良かった。地元で採れたものを自分たちで調理することで、より一層のアピールが出来たと思う」と話し、用意した1000人分のスープとパンは4時間ほどで配り終え、盛況のうちに終了しました。



▲来場者へ手作りスープとパンを配布する青年部のみなさん

西野繁さん最優秀賞に輝く！ 高品質てん菜生産出荷共励会

北海道と北海道てん菜協会は2月23日、第5回高品質てん菜生産出荷共励会の表彰式を札幌市で開きました。最優秀賞には上常呂地区の西野繁さんが選出され、表彰状が贈られました。

共励会は2011年度から始まり、てん菜の安定生産や先進技術の導入を称えており、今回は2015年産の生産実績や栽培技術などを総合的に評価、受賞者が決まりました。

西野さんは直播栽培に取り組んでおり、マルチコプター（ドローン）や衛星利用測位システム（GPS）搭載トラクターなど最新技術を駆使。他作物も意識した土づくりや、作業の外部委託による省力化なども徹底し、安定した収量と糖度を維持していることが評価されました。



▲表彰を受ける西野繁さん（右）

JAグループ 春の新車フェア 2016年1月1日(金)～3月31日(木) 契約分まで 締切迫る!

TOYOTA SUBARU MITSUBISHI SUZUKI の新車ご購入で、選べるプレゼント!

A ココットロント B 低糖ジュサー C 炊飯ジャー D ナノケアドライヤー + ナノケアドライヤー E ハンディクリーナー F マッガージョイント + ポケットリフレ G セレクトウォーヨー

軽トラック 新車ご購入の方は **スタッドレスタイヤ 4本(ホイール付き)も選べます!**

さらに! **ホクレン エンジンオイル プレゼント!**

スズキの新型車情報

スズキの新型コンパクト車登場! アグレッシブ・コンパクト 新型 **IGNIS** 誕生 イグニス マイルドハイブリッドを全身に搭載。 **HYBRID MX 4WD CVT**

ファン待望の新型アルトワークス誕生! いま、マニュアルに乗る。 新型 **WORKS** アルトワークス

- 専用チューニングを施した高い走行性能
- 専用加飾によるスポーティーなデザイン

4WD 5MT/5AGS

【お問合わせ先】 JAきたみらい 燃料自動車グループ
常呂郡訓子府町駒里44番地2 (☎ 0157-47-2099)

新会長に佐藤茂樹さん 馬鈴しょ振興会通常総会

きたみらい馬鈴しょ振興会は2月25日、センター事務所第14回きたみらい馬鈴しょ振興会通常総会を開き、代議員47人(本人出席44人、委任出席3人)が出席しました。

平成27年度事業の報告、平成28年度事業計画では、具体的活動内容として生産向上対策プロジェクトの活動などを承認。役員選出では新たな会長に佐藤茂樹さん(訓子府地区)を選出。副会長に島倉英一さん(端野地区)、北口裕生さん(西地区)を選びました。

佐藤新会長は就任にあたり「馬鈴しょをいかに振興していくか、いかに販売を有利にしていけるか毎回熱い協議をしており、平川会長たち熱いリーダーの後ろ姿を見ながら、振興会が責任ある組織だと感じてきました。理事、監事のみなさんで協力しながら振興会を引っ張っていきたいと思います」と話しました。



▲就任挨拶を行う佐藤会長

新会長に土山清隆さん 玉葱振興会通常総会

きたみらい玉葱振興会は2月26日、センター事務所第14回きたみらい玉葱振興会通常総会を開き、代議員71人(本人出席62人、委任出席9人)が出席しました。

平成27年度事業の報告、平成28年度事業計画では、品質の高位平準化、販売推進・主産地視察などを承認。役員選出では新たな会長に土山清隆さん(端野地区)を選出。副会長に飯田裕之さん(訓子府地区)、加藤英樹さん(北見地区)を選びました。

土山新会長は就任にあたり「小野会長の後を引き継ぐことになり、役員としては2期務めましたが、会長としてはまだまだ分からないこともあります。選任された役員のみなさん、職員のみなさん、何より各地域のみなさんとの協力を頂きながら取り進めていきたい」と話しました。



▲就任挨拶を行う土山会長

高収量実現へ 青年部が試験結果報告

JAきたみらい青年部訓子府支部畑作専門部は2月19日、平成27年度の試験成績検討会を訓子府地区事務所で開催、青年部員ら33人が出席しました。

主要基幹作物の高収量実現に向けて、小麦、馬鈴しょ、甜菜、豆類から17課題の試験結果を報告。活発な質疑応答が行われ、それぞれの試験結果について来賓の網走農業改良普及センター 荒木英晴専門普及指導員などから講評を受けました。

馬鈴しょにおける「硝酸カルシウム増収試験」では、佐々木利治部員が発表し、「収量調査の結果、個数は試験区の方が上回ったが、重量については慣行区の方が上回った。今回は仮培土時期に施肥したが、植付時期など違う時期に硝酸カルシウムの施肥をする試験も必要だ」と報告しました。



▲硝酸カルシウム増収試験の報告をする佐々木部員

まちがいさがし

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を右下のイラストの中の数字でお答え下さい。

A



B



2月号まちがいさがしの当選者

2月号のまちがいさがしの答えは「1、6、8、9、11」でした。正解者62名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

()内は地区名

- ・橘 芽唯さま(留辺蘂)・斉藤 美恵子さま(相内)
- ・森 さとみさま(相内)・安西 久美子さま(置戸)
- ・伊藤 弘信さま(訓子府)・下地 利恵子さま(訓子府)
- ・田中 稔さま(訓子府)・吉村 敏子さま(上常呂)
- ・田中 恵さま(北見)・丹羽 花奈恵さま(端野)

以上の方々には、JAきたみらい「焼肉のたれ」と「塩だれ」をセットにしてプレゼントします。

応募方法

答えが解った人は、別紙の応募用紙に答え(番号)と広報誌へのご意見・ご感想を記入してFAXでご応募下さい。抽選で10名の方に、JAきたみらいのカレー3種類をセットにしてプレゼント致します。

INFORMATION

第1回 理事会報告

2月20日、午前9時30分より第1回定例理事会が開催され、報告事項12件、議決事項7件が協議され、原案通り承認されました。

【報告事項】

- ①監事監査報告(決算棚卸、自己査定・クミカン精算状況)について
- ②平成28年度監事監査計画について
- ③内部監査報告(自己査定・決算処理)について
- ④平成27年度内部監査業務活動報告について
- ⑤組合員状況報告について
- ⑥地区別懇談会の実施報告について
- ⑦平成27年度資産査定結果について
- ⑧反社会的勢力等との取引排除及び組織犯罪の防止に係る対応状況について
- ⑨平成28年1月19日～20日暴風雪被害について
- ⑩平成28年度信用基準による階層区分の設定及び指導区分の変更並びに対策農家選定について
- ⑪平成27年度産共計玉ねぎ・馬鈴しょの選果販売状況について
- ⑫学識経験役員候補者の推薦について

【議決事項】

- ①出資減口について
- ②平成28年度コンプライアンスプログラムの制定について
- ③平成29年度職員採用計画について
- ④北見市・訓子府町・置戸町農業委員の推薦について
- ⑤平成28年度余裕金の運用について
- ⑥平成27年度事業報告及び収支決算(案)について
- ⑦平成27年度剰余金処分(案)について

営業時間の変更のお知らせ 平成28年4月1日(金)～10月31日(月)

センター・地区事務所				
事務所	営業時間			
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
事務所	8:40～17:00	8:40～12:00	休み	休み
金融窓口	9:00～15:00	休み	休み	休み
(ATM)	9:00～18:00	9:00～14:00	休み	休み
共済窓口業務	9:00～15:00	休み	休み	休み

※事務所は第2・第4土曜日休業

資材店舗				
北見	8:40～17:00	8:40～12:00	休み	休み
温根湯	8:40～17:00	8:40～12:00	休み	休み
置戸	8:40～17:00	8:40～12:00	休み	休み
端野	8:40～17:00	8:40～12:00	休み	休み
生産資材拠点センター	8:40～17:00	8:40～12:00	休み※	休み※

※置戸店舗は第2・第4土曜日休業

※生産資材拠点センターは5/1以降、次のとおり

(土)8:40～17:00、(日)8:40～17:00、ゴールデンウィークは別途対応

給油所				
各給油所	8:00～19:00	8:00～19:00	8:00～18:00	8:00～18:00

※上常呂給油所は日曜日休日

※端野給油所は第2日曜日のみ休日

整備工場				
北見	8:40～17:00	8:40～12:00	休み	休み
訓子府	8:40～17:00	8:40～12:00	休み	休み
端野	8:40～17:00	8:40～12:00	休み	休み

地区毎の出席状況	地区名	組合員戸数	出席人数	出席戸数	出席率
	温根湯	73	36	29	39.7%
	留辺蘂	35	23	17	48.6%
	置戸	110	55	49	44.5%
	訓子府	296	89	78	26.4%
	相内	87	43	36	41.4%
	上常呂	115	35	34	29.6%
	北見	189	67	59	31.2%
	端野	201	82	66	32.8%
	計	1106	430	368	33.3%

冬期地区別懇談会終える 8会場に430人出席

2月8日から2月12日までの4日間、8会場においてJAの地区別懇談会が行われ、組合員と家族のみなさん430人が出席しました。

地域運営委員長の進行により、平成28年度の事業基本方針や部門別経営計画などを説明した後、ご来場のみなさんから数多くの活発な意見と質問を頂きました。

なお、懇談会で出された意見・要望などについては後日「Q&A」にてお知らせ致します。



▲82人が出席して行われた端野地区懇談会

お詫びと訂正

先月号(157号)のおひさまサラダで、誤りがありましたので訂正のうえ、深くお詫び致します。

P6(誤)菅原祐太郎 → (正)菅原祐太郎

お ひさまサラダのクッキング、私も作れるのあるかなーと楽しみにしています。米粉のイタリアンチヂミ、ミニトマト入れるなんて思わなかったので、作ってみようと思いました。

(匿名希望)

ご愛読ありがとうございます。ぜひ作ったら味の感想もお聞かせくださいね!

外 は冬!ハウスの中は春です…。玉ねぎはじまりました!良い玉ねぎを夢見て頑張ります。

(匿名希望)

まだまだ朝晩の冷え込みは冬ですね。暖かいハウスですくすく育つ苗に希望を込めての作業になりますね。今年も1年頑張りますよ!

春 ですね。少しずつ暖かくなってもう種まきの季節。嬉しいですね。

(温根湯地区 三上 順子さん)

少しずつ暖かくなってきましたね。暖かくなると何だか嬉しい気持ちになりますよね(^_^) 播種作業は順調に進み、苗がすくすく育ちますように。

J Aの組合員さんの活動を普段知る機会がありませんので楽しく読ませて頂きました。ダイコンの寄せ鍋ヘルシーで作ってみようと思います。

(千葉 美恵子さん)

お手に取ってくださりありがとうございます。地域の方にも読んでいただけているなんて嬉しい限りです。



【材料：2人分】

- カリフラワー …………… (小) 1個
- インゲン …………… 6本
- マヨネーズ …………… 10g
- 辛子明太子 (もしくはタラコ) …… 20g
- 酢 …………… 小さじ1
- 塩 …………… 少々

カリフラワーの明太マヨ添え

【エネルギー約78kcal(1人分)】

【作り方】

- ①3cmほどの水を沸騰させた鍋の中に塩、カリフラワー、インゲンを入れ、ふたをして2～3分蒸しゆでし、ざるにあげる(余熱で火が通ります)。
- ②皮から出した明太子、マヨネーズ、酢を混ぜ合わせる。
- ③カリフラワーとインゲンを皿に盛り付け②を添え、切り分けながらいただく。

メモ

鮮度が良ければ生で食べられるカリフラワーはビタミンCがたっぷりです。コリコリとした食感や甘味を楽しむために、ゆで過ぎには注意。持ったときにずっしりと重く、しっかりと堅くて新鮮な物を選びましょう。

おひさまサラダ COOKING

♥おいしいもの大好き!♥



【材料：2人分】

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 米 …………… 3合 | オリーブ油 …………… 大さじ1 |
| サンマのしょうゆ煮缶詰 …… 1缶 | レモン …………… 1/2個 |
| タマネギ …………… 1/2個 | 調味水 …………… 540ml |
| ニンジン …………… 1/3本 | サンマの煮汁 …………… 全量 |
| セロリ …………… 1本 | 酒か白ワイン …………… 大さじ2 |
| マッシュルーム …………… 6個 | 塩 …………… 適量 |
| パプリカ …………… 1/2個 | コショウ …………… 少々 |
| ニンニク …………… 1片 | ブイヨン…煮汁と酒にブイヨ |
| ショウガ …………… 1片 | ンを足して540ml |

サンマの缶詰ピラフ

【エネルギー約535kcal(1人分)】

【作り方】

- ①米を洗い、30分以上浸水させてから、よく水を切る。
- ②ニンニクとタマネギは粗みじん切り、ニンジン、セロリ、マッシュルームは食べやすい大きさに切る。パプリカは細切り、ショウガは千切りにする。
- ③調味水は煮汁とブイヨンの味により、塩味を調整する。
- ④厚手の鍋にオリーブ油とニンニクを入れ温め、タマネギを加えて炒める。タマネギが透明になり始めたら米を加えてオリーブ油を絡ませ、ニンジン、セロリ、ショウガも加えて全体をなじませる。
- ⑤中火で調味水を注ぎながらかき混ぜ、沸騰し始めたらサンマ、マッシュルーム、パプリカを上に乗せふたをする。極弱火で12分したら米に火が通ったことを確認し、火から下ろし10分蒸らす。
- ⑥全体を優しく混ぜ、レモンを添えていただく。

メモ

常備しておく便利な魚の缶詰を使ったピラフです。サンマやイワシのしょうゆ煮以外にムール貝やカキの煮たもの、オイルサーディンなどいろいろ缶詰がありますのでお試しください。炊飯器で作るときは、お米の上に炒めた野菜とサンマを載せて炊いてください。

編集後記

- ・JA各組織の総会を終え、新しい役員さんも決まりました。また、いよいよ玉葱の播種作業が始まりあわただしい時期となってきました。
- ・私も新人で業務に携わってから早や1年、4月には後輩を迎える時期も近づいてきました。
- ・まだまだ気温が低い日が続いていますので、ハウス管理とともに体調管理に気をつけ春作業に取り組んでください。

(神田貴章)

JAきたみらい概要

(平成28年2月15日現在)

- ・組合員数(正) 1,750人
- ・組合員数(准) 6,986人
- ・組合員戸数(正) 1,106戸
- ・貯金 105,003百万円
- ・貸出金 15,454百万円
- ・出資金 5,012百万円